

あしや子ども風土記

写真で見る
芦屋今むかし ②

芦屋の今(平成十一年)とむかし(昭和三十年代)の写真を、可能な限り同じ場所から撮影しています。見比べることにより、人々の暮らしがどのように移り変わってきたかを確かめることができます。これからのまちづくりに、何らかのヒントになるでしょうか。

国鉄(JR)芦屋駅周辺

写真は、芦屋駅北側の駅前の様子です。駅の開設に伴って、多くの商店や市場ができました。

昭和四十四年、大原市場の商店は四十五店を数えました。

当初、駅前の西側に商店街ができ、商店数の増加とともに駅前会が組織され、昭和三十三年ごろ、駅の東側にも商店が生まれました。戦後間もない昭和二十五年には大原市場も開設されました。



国鉄(JR)芦屋駅付近 昭和39年(1964)



JR芦屋駅付近 平成10年(1998)

阪神芦屋駅

明治三十八年、阪神電車は梅田から三宮間に開通しました。開通とともに芦屋と打出に駅が開設されました。そのころ、駅周辺には家もほとんどありませんでした。春や夏には、両駅とも遊園



阪神芦屋駅 大正時代

地や海水浴を楽しむ人たちが、にぎわっていたようです。阪神芦屋駅は、芦屋川の東側に小さな駅舎があるのみでした。しかし、利用客が年々増え、駅を広げました。



阪神芦屋駅 平成10年(1998)

当時は、今のような地下通路で神戸・大阪行きホームが繋がっておらず、南北に分かれて乗り降りしていました。



阪神芦屋駅周辺

大正十二年、阪神芦屋駅の南側に精道村役場ができました。新築された庁舎は鉄筋コンクリート造りの三階建てで、総工費六万三千元をかけ、当時、日本一の村役場といわれました。



旧村役場屋上より 昭和30年(1955)

駅周辺は、ますます発展していきましました。左上の写真は、旧村役場の屋上から撮ったものです。他の場所



阪神芦屋駅付近 平成10年(1998)

に移った店や、なくなった店など、商店街の移り変わりが分かります。昭和三十五年、庁舎の南側に新庁舎が完成しました。



●平成二十一年に「再版」発行「あしや 子ども風土記(第七集)「写真で見る 芦屋今むかし」を紹介しています。ここでは、発行当時の原文に近い状態で引用しています。

商業登記

不動産登記

広告

- 会社・各種法人・組合などの設立
- 役員の変更
- 商号や目的(事業内容)の変更
- 本店または支店の移転
- 合併や営業譲渡など企業再編
- 有限会社から株式会社に組織変更

- 不動産の所有者が変わったとき(売買)(相続)(贈与)
- 不動産を担保にしたとき
- 不動産を担保にしている返済が終わったとき
- 不動産所有者が住所や氏名を変更したとき
- 不動産を貸したとき、借りたとき
- 売買の予約や、条件付・期限付で売買、贈与をしたとき



司法書士 山村直子

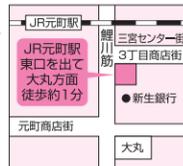
毎月の返済を楽にするための債務整理や払いすぎた利息の返還請求。遺言の作成や信託などの相続税対策、成年後見をはじめ財産管理をお考えの場合にもご相談に応じます。

個人の秘密は厳守いたします。安心してご相談ください。

あずさ司法書士法人 神戸オフィス
兵庫県司法書士会 法人番号 30-00023
神戸市中央区三宮町3丁目7番10号 協栄ビル4F
http://www.azusa-office.jp

TEL.078-958-6070 受付時間 AM10:00~PM7:00

司法書士 山村直子 ■兵庫県司法書士会 第1682号 ■簡裁代理認定 2004年3月1日 第212355号



シリーズあしや子ども風土記

■シリーズ「あしや子ども風土記」は、美術博物館・市役所売店で販売しています。



第2集「歴史さんぽ」、第3集「植物のかんさつ」、第4集「小さな生きものたち」、第5集「文学さんぽ」と第9集「写真で見る芦屋今むかし2」は各400円。第6集「芦屋の地名をさぐる」、第7集「写真で見る芦屋今むかし1」、第8集「描かれた芦屋の風景」は各500円。第1集「伝記・物語」は完売しました。

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

●「広報あしや」バックナンバーは、市ホームページ『広報あしや ON LINE』でご覧いただけます。